

2021(令和3)年度第3回公共図書館部会幹事会記録

- ・日時 2021(令和3)年5月20日(木)午前10時～11時5分
- ・場所 日本図書館協会2階研修室(Zoom会議による開催)
- ・幹事現員数16名、Zoom出席幹事10名、書面決議6名、議長委任出席0名
 - ・Zoom出席幹事10名：佐藤禎人(青森県立図書館長)、山田順一(茨城県立図書館長：部会長)、宇梶宏美(栃木県立図書館長)、近藤雅俊(愛知芸術文化センター愛知県図書館長)、大賀浩一(大阪府立中央図書館長：副部会長)、森脇宏介(島根県立図書館長)、小池照雄(愛媛県立図書館長)、安宅仁志(個人会員選出)、水澤弘幸(個人会員選出)、堀渡(個人会員選出)
 - ・書面決議幹事6名：藤岡宏章(岩手県立図書館長)、内山恵介(さいたま市立中央図書館長)、齊田正活(石川県立図書館長)、浦部文子(堺市立中央図書館長)、大谷修一郎(熊本市立図書館長)、石井佳子(北九州市立中央図書館長) 幹事会は事務局：鈴木隆(日本図書館協会常務理事兼事務局次長)

山田部会長のあいさつ。

各幹事から自己紹介。

幹事会議長は部会長が行うと定めがあり山田部会長が議長に就任した。(部会規程第10条第6項)

部会幹事会の開催は幹事の過半数の出席により開催することとなっているため、出席定数を確認。幹事16名のうちZoom出席は10名、書面決議6で、委任状0、合計16となり過半数を超えている報告があり、議長から会議成立の宣言があった。(部会規程第4条第7項)

1 議案第1号 2021(令和3)年度予算の組み替えについて

既に2021(令和3)年度予算は、2020年度第2回幹事会(2021.3.2開催)で承認を受けているが、その後幹事会の書面決議(2021.3.19～2021.3.25)を行い、賛成多数(定数16のうち賛成10票)で、予算の流用が認められパソコンを2台購入した。

これは新型コロナの影響で対面での会議ができないため、Zoom環境を部会選出理事や幹事の中で環境確保できないことへの対応のため、貸与用として購入した。

しかし、購入にあたってSIMカードによる通信環境整備をするために法人の登記簿謄本や担当者の身分証明書が必要のため、公共図書館部会経費で購入したが、所有は協会という形にした。

2021年度予算の流用は、SIMカードによる通信環境整備及びセキュリティ対策の経費対応するためのもの。財源は、幹事会交通費のうち一部5万6000円を2台の通信

運搬用に流用という提案。Zoom 出席者拍手確認 10 名賛成、書面決議 6 名賛成。賛成多数承認。なお、部会総会には、組み替え予算で提案。

2 議案第 2 号 2021(令和 3)年度公共図書館部会副部長について

副部長に愛知芸術文化センター愛知県図書館館長の近藤雅俊幹事の提案をし、Zoom 出席者拍手確認 10 名賛成、書面決議 6 名賛成で賛成多数承認。

3 議案第 3 号公共図書館部会規程第 9 条の改正について（幹事の任期）

部会規程第 9 条幹事の任期が他の部会規程や活動部会通則規程と乖離があるため、「2 回まで再任されることができる。ただし相当の理由がある場合はこの限りではない。」と改正し、再任による幹事任期の延長を 2 回 4 年とし最長 6 年までとする提案。Zoom 出席者拍手確認 10 名賛成、書面決議 6 名賛成で賛成多数承認。

4 議案第 4 号公共図書館部会規程第 12 条の改正について（協会代議員の推薦）

協会代議員の選挙規程等見直しを行っている。協会の定款で概ね会員 100 人に 1 人の代議員を選出するとある。公共図書館部会規程が制定されたときは 1300 施設が会員だったが、施設会員が少なくなり、現在 1200 を割っている。ところが、第 12 条による別表 2 では、合計代人数を 13 と決めているが、100 で割り返すと 12 人となる。そこで、代議員数を明言せずに「理事会から依頼された代議員の必要候補数を各地区施設会員の会員数に鑑みて依頼する。」と改正したい。

なお、代議員選挙の前年秋口から幹事会に代議員定数をどう割り振るかの協議をしていくことになる。今年の 9 月 1 日現在の会員数に応じて、代議員定数を割り振ることになる。この割り振り終了後、この新しい規定で各地区に何名ずつと依頼を出すことになる。Zoom 出席者拍手確認 10 名賛成、書面決議 6 名賛成で賛成多数承認。

5 議案第 5 号 2021（令和 3）年度公共図書館部会総会議案について

総会議案は、本日の幹事会の承認結果に基づいて、予算は組替内容の反映を提案し、事業計画は昨年度の第 2 回計画を、第 3 号の幹事の選出は今回選出された 16 人の方全てを、総会議案第 4 号は、部長 1 名と副部長 2 名提案をする。第 5 号 6 号の部会規程の改正は本日の承認内容とする。議案第 7 号の部会推薦理事は 2 年に一度行われる理事選挙への推薦。部長が理事を兼ねるのが原則だが部長でない理事の推薦をするので、総会議案として提案。また、2020 年度第 2 回幹事会で決定した部会総会開催日時 5 月 20 日木曜日 10 時から 6 月 9 日水曜日 16 時までについてこの幹事会が 5 月 20 日開催のため、幹事会が終わった後、つまり議案が承認された段階で、公共図書館部会の会員 3000 あまりの施設会員と個人会員に都道府県に図書館を通じて知らせ、書面決議を依頼する。

目的事項は議案 1 から 7、開催方法は書面決議。

Zoom 出席者拍手確認 10 名賛成、書面決議 6 名賛成で賛成多数承認。

6 議案第 6 号公共図書館部会推薦理事について（部会長でない理事の推薦）

部会長でない理事の推薦で、中山勝文氏、元群馬県立図書館長で元の部会長を部会規程第 10 条第 5 項により推薦する議案。

Zoom 出席者拍手確認 10 名賛成、書面決議 6 名賛成で賛成多数承認。

7 その他

○図書館資料費の増額や図書館振興についての要望は図書館関係の地方交付税について文部科学省と総務省に毎年要請をしており、例年通り行う。

○2020 年度新型コロナウイルス感染症下の図書館活動ということで都道府県立図書館を対象に調査したが、4 月に取りまとめをして 5 月には報告することになっていた。しばらくお待ちいただきたい。まとまった段階で幹事にお送りし、その後ホームページに載せて、都道府県立図書館にお伝えをする予定。

○全国図書館大会や全国公共図書館研究集会の一覧を添付。図書館大会は今年度山梨県で開催予定。

○全国公共図書館研究集会は、予算 30 万円×2 部門で、児童関係と一般サービス部門の 2 つの研究集会を行う。来年度の研究集会は中部北陸地区が担当になるので、準備の要請を依頼する。

○代議員定数について現在 13 ですが、部会に割り当てられるのが、9 月以降になると想定されるので、改めて幹事の皆様に検討及び対応いただくこととなります。

○今後の部会運営および事務局体制では、事務局が私 1 人のため、対応が難しい。特に年度末から年度始め、幹事の皆さんが各図書館の館長で定年退職や人事異動があるので変更が生じる。その氏名の把握や部会長副部会長をどなたにするかなど今回かなり大幅に人事異動や定年退職者があって副部会長の人事などにも本日承認いただくようなことになってしまった。その繁忙の時期だけアルバイトを雇用させていただけるような検討をしていきたい。これは秋口までに幹事の皆さんに情報提供しながら検討したい。

以上で 2021（令和 3）年度第 3 回公共図書館部会幹事会を終了した。